

平成28年8月教育委員会定例会会議録

1 期 日 平成28年8月16日(火) 開会 午後3時30分
閉会 午後5時05分

2 場 所 旭市役所海上支所3階会議室

3 出席委員 石井 勝也(委員長)
八木 雅之(委員長職務代理者)
加藤 尚美
石毛 丈康
茅田 哲雄(教育長)

4 出席職員

庶務課長	角田 和夫
学校教育課長	石見 孝男
生涯学習課長	高木 昭治
体育振興課長	加瀬 英志
庶務課副課長	多田 英子
学校教育課副課長	仲條 義治
学校教育課副課長	浪川 恭房
生涯学習課副課長	高木 健寿
生涯学習課副課長	西坂 良一
体育振興課副課長	宮内 博巳
学校教育課指導班主幹	橋村 昌樹
学校教育課指導班主幹	宮内 智明
学校教育課指導班副主幹	野村 富美江
学校教育課指導班主査	伊藤 信人
庶務課庶務班副主幹	岡本 浩一

5 委員長開会宣言

6 会議録署名委員の指名 加藤 尚美委員 石毛 丈康委員

7 教育長挨拶及び報告

- ・ 天気模様の悪い中、8月の定例会にご出席いただきましてありがとうございます。

梅雨明け後の暑さは、36度、37度というようなことで尋常ではなかったように思われました。最近は、少し落ち着いてきた感はありますが、暑さの中、夏の教育委員会関連の事業であります子ども議会、言語親子学習会、さらには8月に入りましてから、茅野市との交流事業など順調に実施してきているところでございます。

- ・また、市の夏のイベントであります砂の彫刻、飯岡の花火大会、七夕まつりなど12～13万人の大勢の入込客数となったところでございます。そして、旭市の勢いといったものにマスコミ等で多く取り上げられ、うれしく感じているところでございます。
- ・さらに外に目を向けますと、リオオリンピックが開催され、スポーツのすばらしさが伝えられ、また、終戦記念日から平和についてのニュースが色々あったところであります。
- ・そのような中で、年に一度、8月の定例会におきましては、教育委員の4年の任期の更新月でありまして、今年、石井委員長さんには、4年任期終了となりまして今日が最後の定例会となります。4年間色々とお忙しい中、時間等の調整をしていただいて定例会への出席、且つ貴重なご意見をたくさんいただきまして、本当にありがとうございました。これからも、ご指導、お気づきのことがありましたら、よろしく願いいたします。
- ・それでは、報告に入らせていただきます。
- ・以下、資料により委員会報告及び行事予定を説明する。

8 議案

議案第8号 旭市使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見について

議案第9号 教育委員会の事務の管理及び執行に係る点検・評価について

【委員長】

- ・議案第8号を議題とする。
- ・議案第8号は、議会に対する意見の申出事項であるため「旭市教育委員会会議規則第8条第1項第4号」の規定により非公開とすることについて諮る。
- ・全会一致で非公開と決定し、職員の退席は求めない。

<これより非公開>

議案第8号 旭市使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見について

- ・議案第8号については、全会一致で承認する。

〈非公開を解く〉

【委員長】

- ・議案第9号を議題とする。

議案第9号 教育委員会の事務の管理及び執行に係る点検・評価について

【教育長】

- ・議案第9号の提案理由を述べる。

【庶務課長】【学校教育課長】【生涯学習課長】【体育振興課長】

- ・議案第9号について、それぞれ所管事項を補足説明する。

《質疑》

【委員】

- ・11ページの評価結果一覧表を見ると、評価結果が横ばいだったものが8事業ありましたが、横ばいの理由は何か。また、評価について統一的な見解があるのか。
- ・15ページの家庭教育相談体制の充実で、「言葉使い」とあるのは「言葉遣い」が正しいのでは。
- ・21ページの学校図書館司書配置事業で、旭市は学校図書館司書を4名配置しているが、国の基準では努力目標で2校につき1名となっており、旭市だと10名の配置となる。近隣の他市の状況はどうなっているか。
- ・23ページの教職員研修事業で、ミドルリーダー研修会を新設するとあるが、いつやるのか、対象は何人なのか。
- ・29ページの文化財保存・継承団体助成で、130余りの文化財があるとのことだが、この事業による助成団体は11団体となっている。これは、11団体で130余りの文化財を管理しているのか。
- ・35ページの青少年センター活動費で、普段、防災無線から放送されている下校案内等についてはふれていないが、教育委員会の事業ではないのか。

【学校教育課長】

- ・21ページの学校図書館司書配置事業ですが、近隣の状況を申し上げますと銚子市、匝瑳市では配置はありません。香取市では2名の配置です。小中学校30校のうち小学校2校に配置されています。成田市は、全校配置となっております。多古町は4名で、全校配置であります。また、東庄町、山武市は配置はありません。
- ・23ページの教職員研修事業ですが、ミドルリーダー研修会の対象者は、教

務主任・研究主任手前の年齢層的に構成比の一番低いところとなりますが、今後頑張ってもらわなければいけないところであり、夏休み中の1日を使って実施します。

- ・35ページの青少年センター活動費ですが、帰宅を促す放送は、防犯体制という部分では、ご指摘のように現在の取組内容の中に入れてもいいと思われるのですが、事業名が青少年センター活動費であるため、この活動費には含まれないものであると整理いたしました。

【生涯学習課長】

- ・25ページの生涯学習施設活動費ですが、評価を横ばいとした理由は、参加団体が高齢化によりまして減少傾向にあるためであります。
- ・同じく25ページの生涯学習ボランティアリーダーバンクの充実ですが、毎年、生涯学習ガイドや市広報紙で募集をしているところですが、登録者が減少しているため、評価を横ばいといたしました。
- ・31ページの地域子ども教室事業ですが、事業内容として、国が求めている地域住民を指導者とするところまでは至っていないため、評価を横ばいといたしました。
- ・15ページの家庭教育相談体制の充実で、「言葉使い」については「言葉遣い」に修正をさせていただきます。
- ・29ページの文化財保存・継承団体助成ですが、現在、国・県・市の指定を合わせまして130の文化財がありますが、このうち県の指定、市の指定につきまして11団体に補助金を交付しております。これは、合併前の旧1市3町で交付していたものを継承しているものです。11団体以外の文化財の管理につきましては、自主的に管理されているところです。

【庶務課長】

- ・評価について統一的な見解についてですが、評価は各課の判断に任せておりますが、基本的な考え方は、順調については目標を達成している場合、ほぼ順調については目標には届いていないが殆ど遜色なく実施した場合、横ばいについては前年度に比較して進んでいない場合、不調は出来ていない又は後退している場合で判断して評価をしているところです。来年は、評価基準についても各課でよく統一して評価をしていきたいと思っております。

- ・議案第9号については、全会一致で可決する。

9 協議事項

【委員長】

- ・協議事項について、庶務課長の説明を求める。

【庶務課長】

- ・委員長職務代理者の指定について説明します。委員長の任期が、8月18日で満了となるため、8月19日の臨時会において新委員長が決定するまでの1日限りの委員長職務代理者の選任について、お願いするものです。

【委員長】

- ・八木雅之委員を推薦する。

- ・委員長職務代理者は八木雅之委員に決定する。

10 その他

- ・その他報告なし。

《質疑》

【委員】

- ・教育長の報告にありました、7月28日の特別支援教育に係る夏休み親子学習会は、ことばの教室の関係だと思うが、現在、旭市には干潟地区（萬歳、中和、古城）にことばの教室がない状況である。保護者からの要望がないのか。あるのであれば、県の管轄となるが、要請すれば比較的容易に作ってくれるはずである。ことばの教室は、指導効果が非常に大きいので、増やす方向で検討してもらいたい。

【学校教育課長】

- ・確かに干潟地区にはない現状ですので、子どもたちの状況を見極めまして、必要であるならば積極的にお願いしてまいりたいと思います。

11 委員長閉会宣言